

2021年3月5日

「健康経営優良法人(大規模法人部門)～ホワイト500～」に 4年連続で認定

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸孝成）は、このたび従業員の健康への経営的な取り組みが評価され、経済産業省が日本健康会議と共同で推進している「健康経営優良法人（大規模法人部門）～ホワイト500～」に4年連続で認定されました。

当社は、企業理念「私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。」を実現するためには、従業員自身の健康保持・増進が不可欠であるとの考えに立ち、経営者自ら「健康宣言」を行ったうえで従業員の健康増進に取り組んでいます。今回は、健康経営を推進するための体制の確立、e-learningによる健康講座の実施などが評価されての認定となります。

当社では、今後も企業理念のもと、従業員の健康に配慮し、さまざまな取り組みを推進してまいります。



【「健康経営優良法人（大規模法人部門）」について】

経済産業省と日本健康会議が共同で、大規模法人のうち、保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人について、「健康経営優良法人（大規模法人部門）」として認定する制度です。

健康経営優良法人（大規模法人部門）に認定された企業の中で上位500社が「ホワイト500」に認定されます。

【当社「健康宣言」について】

「健康宣言」

ヤクルトは、「人々の健康に貢献する」という理念の実現には従業員の健康が不可欠であるとの認識に立ち、従業員の心身の健康保持・増進および安全・安心な職場環境づくりに努めます。

以上